

STUDY ファンタジーって...

別の世界の話、魔法や空想の生き物が登場する“ファンタジー”をあなたはどのように思いますか？

本には色々なジャンルがあり、それぞれ人の感情を引き起こしてくれます。ホラーなら恐怖を、SFなら科学を基^{もと}に知識を刺激します。そして、ファンタジーは「空を自由にとびたい」という願いやより優しい世界、よりよい自分、といったものに対する“心の^{あこが}憧れ”を叶えてくれる物語なのです。

★参考文献★『図説ファンタジー百科事典』
デイヴィッド・プリングル／編 東洋書林 903

ティーンズコーナー新刊紹介!!

『大合格』

中田敦彦／著
KADOKAWA J159



『明日のひこうき雲』

八束澄子／著
ポプラ社 ヤツ



『高校生からはじめる
プログラミング』

吉村総一郎／著 KADOKAWA 547



さくらティーンズのバックナンバーは閉架書庫にあります
見たい人はカウンターへどうぞ！

さくらティーンズ

6月号 (Vol.29)
2017.6.1 発行
武豊町立図書館

受賞本

日本で、世界で、
賞を受賞した本を紹介！

アメリカ探偵作家クラブ賞

『ペーパータウン』 ジョン・グリーン／作 933/ク
人は他人のことをどれほど理解できるものなのだろう？
昔から恋していた幼なじみのマーゴがある晩を境に
忽然と姿を消した。マーゴのゆくえを追ううちに、
彼女の意外な一面を発見して…

ティーンズ担当者前書

武豊町立図書館のティーンズ特集コーナーで、色々な賞についての
情報をまとめました。ぜひ見に来て下さい By りんご

講談社児童文学新人賞

『夜露姫』 みなと菫／著 ミナ



美しき平安の世。15歳でひとりぼっちになった晶姫はなぞの盗賊にとらえられ、夜盗として生まれ変わる。姿は少年、名は夜露。姫と盗賊が繰り広げる、爽快活劇。

日本児童文学者協会賞

『園芸少年』 魚住直子／著 ウ



高校生活をそつなく過ごそうとする篠崎、態度ばかりでかい大和田、段ボール箱をかぶって登校する庄司…。不器用な少年たちの成長物語。

全米図書賞

『仮面の街』
ウィリアム・アレグザンダー／著 933/ア

孤児の少年ロウニーは、魔女の家で暮らしていた。ある日耳にしたのは、行方不明になっている兄ロウワンの噂だった…。魔女の家を逃げだしたロウニーは兄に会えるのか？

カーネギー賞

『マザーランドの月』 サリー・ガードナー／著 933/カ



独裁政権で生きる、難読症のスタンディッシュ。彼にはヘクターという親友がいた…。これは壮大な「もし」の物語。もし、サッカーボールが塀の向こうへ行ってなかったら。もし、ヘクターがそれを探しにいかなければ。もし、彼が恐ろしい秘密をだれかにうちあけていれば…。

ネビュラ賞

『ドラゴンの塔』 上・下 ナオミ・ノヴィク／著 933/ノ



不器用で何の取り柄もない、アグニシュカ。何の間違いか、王国一の魔法使い<ドラゴン>の塔で10年間暮らすことに。どじ、まぬけ、ボンクラとく<ドラゴン>に叱られながらも、魔法を学ぶ日々。ある日故郷の村が魔物に襲われていると知ったアグニシュカは塔を飛び出して…

小学館児童出版文化賞

『川床にえくぼが三つ』 にしがきようこ／著 ニシ



中学二年の夏休み、文音と華は、昔の地層をテーマに研究している研究者・楓子といっしょに、インドネシアへ。期待と不安がいっぱいの海外で、夏に体験したカルチャーショックと新発見とは？

ニューベリー賞

『ペーパーボーイ』 ヴィンス・ウォーター／作 933/ボ

1959年、メンフィス。ぼくは夏休みのあいだ、友達の代わりに新聞配達をすることになった。すぐどもるせいで人と話すのは緊張する。でもその夏は、思いもよらない个性的な人たちとの出会いと、そして事件が待っていた。

